

トンボアンカー

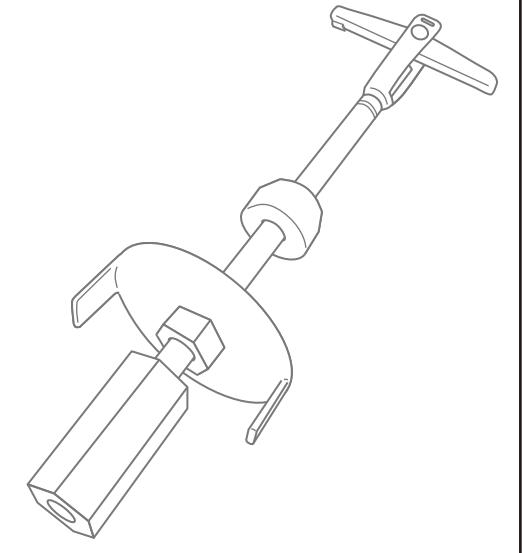
抜けないアンカー（あと施工アンカー貫通タイプ）

■特徴

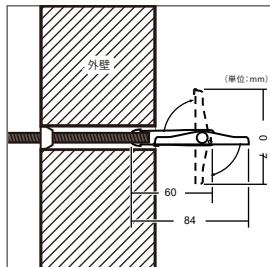
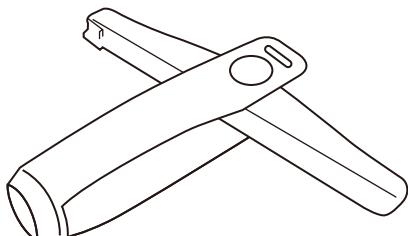
「トンボアンカー」は、ALC外壁やアスロック外壁などの改修工事・リニューアル工事などの足場仮設の際、従来の「抜けやすい」「壁つなぎ」接続金具の不安を解消する、「抜けない」貫通タイプの、あと施工アンカーです。

外壁に18ミリドリルで穴をあけ、「トンボアンカー」を差し込み通します。穴を抜けると「バネ」の力でトンボの羽が開いて引っかかり抜けなくなります。ボルトを引っ張りながら、「防水パッキン」を押し込み、「壁押さえ」を締め込み「異径ナット」で、現在お手持ちの「壁つなぎ」に接続してご使用いただけます。(特許出願済)

大型商業施設・公共施設や工場倉庫・流通施設などの大規模な工事現場から、一面架け・部分足場工事までゼネコン各社様から数多くの建設会社・工務店・建築塗装・足場工事 業者様などに、お使いいただいております。

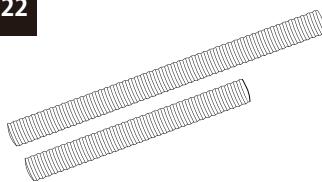


0001 トンボアンカー ￥350 (税込￥385) (胴径16mm) (W3/8)



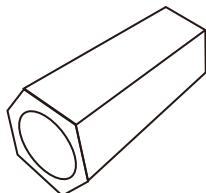
バネの力で羽が開きます。
18mmドリルで、穴を開けます。(トンボ胴径16mm)
※外壁と内壁の間に10cmほどの空間があります。
(注意) トンボの羽の長さが70mmなので空間が70mm
以下の場合にご利用いただけません

0007 ボルト ￥35~ (税込￥39~)
(W3/8×70mm~200mm)
2222

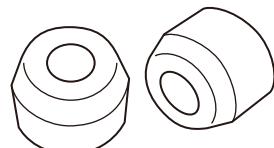


0007 70mm ~ 2222 200mm
壁厚+3.0mm前後の長さを自安にお選びください。

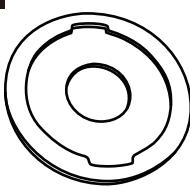
0020 異怪ナット ￥150 (税込￥165)
(W3/8+1/2) × 17 × 40mm



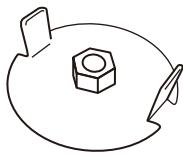
0080 防水パッキン ￥25 (税込￥28)
穴径 9mm 直径23mm 高さ15mm



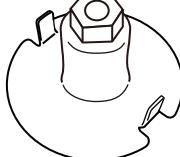
0090 カバーゴム(大)
直径87mm
￥150 (税込￥165)



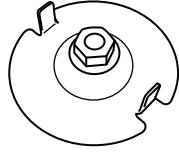
0030 壁押さえ(大)
直径87mm (厚壁材用)
壁材の厚み (40mm以上)
￥300 (税込￥330)



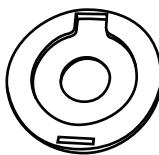
0031 壁押さえ(大)
直径87mm (薄壁材用)
壁材の厚み (8mm以上)
￥390 (税込￥429)



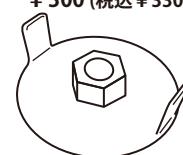
0032 壁押さえ(大)
直径87mm (薄壁材用)
壁材の厚み (35mm以上)
￥390 (税込￥429)



0091 カバーゴム(小)
直径55mm
￥150 (税込￥165)



0040 壁押さえ(小)
直径55mm (厚壁材用)
壁材の厚み (40mm以上)
￥300 (税込￥330)



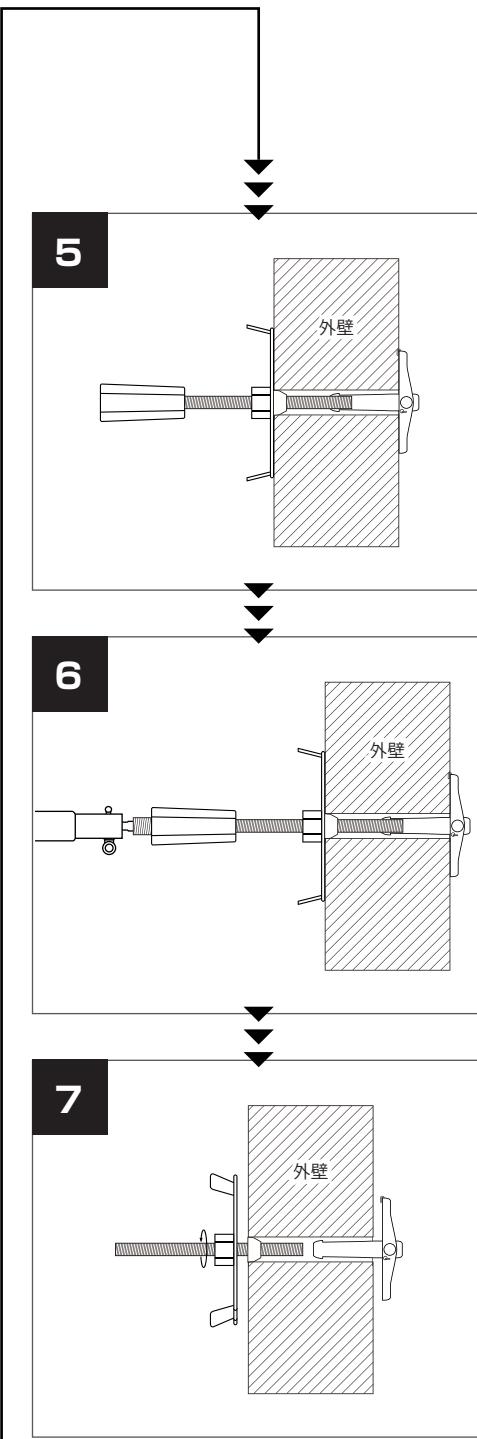
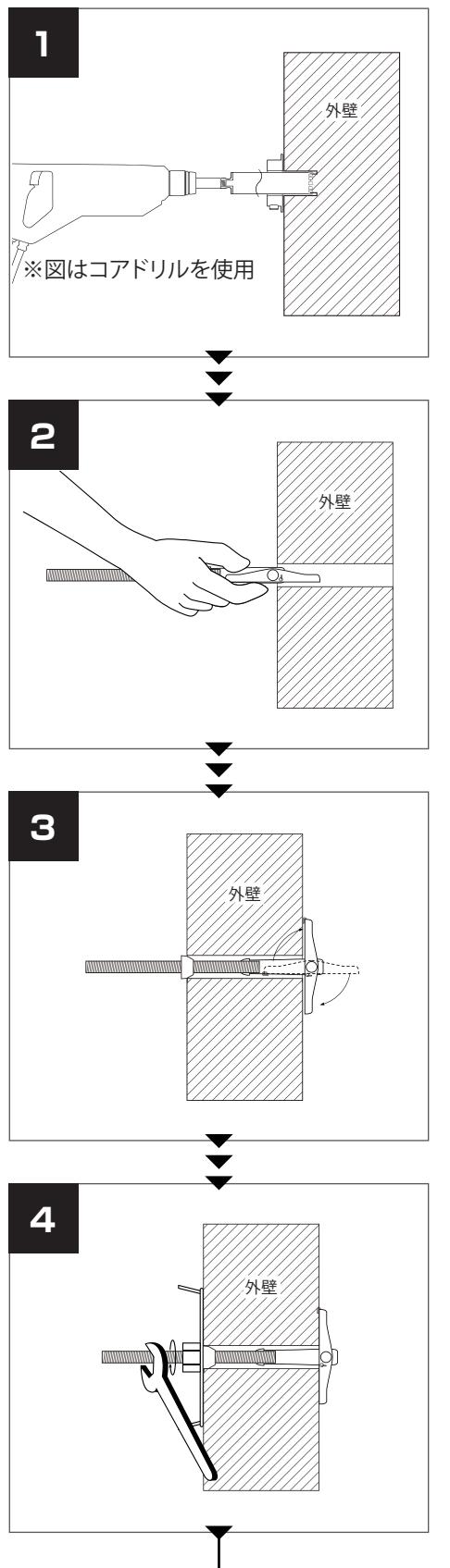
0041 壁押さえ(小)
直径55mm (薄壁材用)
壁材の厚み (8mm以上)
￥390 (税込￥429)



0042 壁押さえ(小)
直径55mm (薄壁材用)
壁材の厚み (35mm以上)
￥390 (税込￥429)



トンボアンカー使用手順



① ドリル径18mmドリルで穴を開ける。
(トンボアンカー胴径16mm)
※壁がアスロックである場合、コアドリルの
使用をお勧め致します。

② トンボアンカーにボルト・壁押さえをセット
する。羽根部分を押さえ、トンボ胴体を一直
線にする。

③ トンボアンカーを穴に通す。穴を抜けると、
バネで羽根が開きひっかかる。
(※外壁と内壁の間に10cmほどの空間が
あります。)
(注意)トンボの羽の長さが70mmなので空
間が70mm以下の場合はご使用いただけ
ません。

④ その後、片手で「ボルト」を引っ張りながら
固定し、「壁押さえ」を締めてください。

「ボルト」を左へ回すと、ドンボアンカーが
外れてしまうのでご注意ください。

「ボルト」を右へ回すと、3センチほど中に入
り、ボルトの出を調整できます。軽くラチ
エットで締めます。

⑤ ⑥「異径ナット」で「壁つなぎ」へ接続する。

⑦ 足場解体
壁押さえをゆるめ、ボルトを引っ張りながら
左へまわし、トンボアンカーを外す。(トンボ
は中に残ります。) ナットで「壁つなぎ」へ
接続する。

⑧ 穴埋め、補修する。